

事例集の活用ガイド（目次）

タイトル	主な作物	傾斜区分	土地改良事業	政策課題Ⅰ				政策課題Ⅱ			政策課題Ⅲ			その他		農村協働力の発揮 「中心的存在」 (その他の関係者)	所在地	頁
				高収益作物	6次産業化	集積・集約化	法人化	地域資源保全	美しい農村	再生エネルギー	水利施設	防災・減災力	輸出	次世代	外部人材			
1 基盤整備を契機としたキャバツの収益力向上と農泊の推進	野菜	平坦	区画整理 排水水路 地下かんがい施設	○	○				○	○						町 (各集落の代表、JA、普及センター等)	北海道 鹿追町	1
2 基盤整備を契機としたたまねぎの生産拡大と地域収益力の向上	水稲 野菜	平坦	区画整理 排水水路 地下かんがい施設	○	○											各集落の代表 (町、土地改良区、JA等)	北海道 中標津町	3
3 砂丘地帯における高収益作物の安定生産と品質向上の取組	野菜	平坦	区画整理 排水水路	○	○											県 (国、市、JA、土地改良区)	青森県 つがる市	5
4 持続的な自力農業経営の確立を目指して振興のシンボルに	水稲 野菜	平坦	区画整理 排水水路	○	○	○	○									水利組合	岩手県 陸前高田市	7
5 農地と生活基盤をみんなで管理 交流人口の増加で集落も活性化	水稲 そば	緩	区画整理		○	○										「湯原集落協定」 構成員	宮城県 七ヶ宿町	9
6 『一戸一障』を合言葉に、土地改良を通じて広がる地域づくりの輪	水稲 野菜	平坦	区画整理 排水水路 地下かんがい施設	○	○				○	○						元土地改良区理事 長	秋田県 大仙町	11
7 持続可能な農業の実現と交流人口の拡大を目指した環境保全型農業の展開	水稲 野菜	平坦	区画整理		○	○		○								県、市、基盤整備 推進協議会 (地域の中心的担い 手)	山形県 南陽市	13
8 ほ場整備で省力化 アスハラガスで高収益化	水稲 野菜	緩	区画整理 排水水路 農道	○	○	○	○									農家の後継者世代	福島県 平田村	15
9 農業法人による就農希望者の受け入れと担い手づくり	水稲 野菜	平坦	区画整理 排水水路 農道	○	○	○	○									地元農家、JA、 土地改良区、市	茨城県 石岡市	17
10 基盤整備を契機とした高収益作物の生産拡大と担い手育成支援等	野菜	平坦	区画整理 排水水路 農道	○	○											町、地元農家 (道の駅を運営する 株式会社)	栃木県 茂木町	19

どのような取組を行ったのか、土地改良長期計画における3つの政策課題を踏まえて分類し、取組を行った項目には「○」、「農村協働力の発揮」には、取組の中心的な役割を担った関係者等を記しています。

◆ 政策課題Ⅰ「生産基盤の強化による農業の成長産業化」

- 高収益作物：米中心の営農体系から野菜等の高収益作物への転換等
- 6次産業化：農作物の生産に加え、加工・販売による付加価値の創出
- 集積・集約化：担い手への農地の集積・集約化
- 法人化：農事組合法人、株式会社等への法人化

◆ 政策課題Ⅱ「多様な人が住み続けられる農村の振興」

- 地域資源保全：地域共同活動による地域資源の保全
- 美しい農村：環境配慮施設等の整備を通じた地域づくり
- 再生エネルギー等：小水力発電等の導入

◆ 政策課題Ⅲ「農業・農村の強靱化」

- 水利施設：農業水利施設の改修や更新等
- 防災・減災力：ハザードマップ等の地域における防災・減災活動

◆ その他

- 輸出：農作物の輸出に向けた取組
- 次世代：後継者等の次世代を担う若手が参画した取組
- 外部人材：企業の農業参入や大学等との連携、移住者の参画等
- 女性：女性がけん引した取組

◆ 農村協働力の発揮

- 取組の中心的な役割を担った関係者等を記載
- ※（）書きは、その他の関係者
- 例：○○＜中心的存在＞（○○、○○＜その他の関係者＞）

◆ 主な作物：

営農の区分として、「水稲」、「野菜」、「果樹」、「酪農」に分類しています。

◆ 傾斜区分：

地区の傾斜を、
「平坦（田：1/100未満、畑：8°未満）
「緩傾斜（田：1/100以上 1/20未満、畑：8°以上 15°未満）」、
「急傾斜（田：1/20以上、畑：15°以上）」
に分類しています。

◆ 土地改良事業：

区画整理や用排水路、畑地かんがい施設など、土地改良事業でどのような整備を行ったのか記載しています。